

青少年および保護者の皆さんへ

インターネットを楽しく安全に 利用するために・・・

青少年の皆さんへ

パソコンや携帯電話は便利なものですが、注意しないとトラブルにまきこまれたり、危険な目にあうことがあります。

これらメディアを利用する際には常に危険を避け、ルールを守って安全に利用することが必要です。

そのためにも、日頃から先生や保護者の方とインターネットなどについて話し合ってみましょう！

その1 有害サイトにはアクセスしない

☆例えば☆

偶然、有害サイトに入ってしまったら？

興味本位で見ていると被害が大きくなる場合があります。

偶然見てしまった場合でも、怖いとか恥ずかしいという気持ちになりませんが、先生や保護者に相談して再び有害サイトに入らないよう注意しましょう。

その2 個人情報には注意を払う

☆例えば☆

掲示板でメールアドレスを教えてほしいと言われたら？

住所や氏名などアンケートに答えると、抽選で商品が当たるホームページに入ってしまったら？

自分の住所や電話番号、家族の名前などの個人情報を書きこまないように注意を払いましょう。身に覚えのないメールや不当請求書を送りつけられるなどの迷惑を受けたり被害にあったりします。

その3 相手の気持ちを思いやろう

☆例えば☆

掲示板やチャット上で友達と言い争いになってしまったら？

掲示板やチャットに書き込むときには、注意深く言葉を選んで、相手を傷つけないように心がけましょう。

掲示板やチャットは便利さの反面、声や顔の表情などが伝わらないの

で、相手を傷つけることがあります。冗談で書いたつもりの一言が、相手に深い心の傷を与えてしまうこともあるのです。

その4 ネット上で知り合った人とは会わない

☆例えば☆

掲示板などで知り合った人から会おうと誘われたら？

掲示板やチャットで知り合った人から会おうと誘われても、学校の先生や保護者の方などと相談し、けっして勝手に会ってはいけません。

次のサイトでは、インターネットを利用するための基本的な心構え、トラブルの事例等を紹介していますので、ぜひ参考にしてください。

○財団法人インターネット協会 (IAJapan)

[インターネットを利用するためのルールとマナー集\[こどもばん\]](#)

協会トップページ <http://www.iajapan.org/>

○情報処理振興事業協会、財団法人コンピュータ教育開発センター

[ネット社会の歩き方](#)

保護者の皆さんへ

インターネットの普及によって、誰もが容易に情報発信することが可能となり、いつでも、どこからでも、世界中の人とコミュニケーションをしたり、知りたい情報をその場で探したり、また様々な商品を購入したりすることができるようになりました。

しかし、インターネット上には、アダルト向けのわいせつ画像や暴力・薬物に関する情報、また他人に対する誹謗中傷など、青少年に有害な情報が存在しています。

インターネットの危険性について正しい知識を持った上で、インターネットに接続できるパソコンや携帯電話を子どもたちに使わせてあげることが大切です。

有害情報へのアクセス制限について

《パソコンの場合》

インターネット上の青少年にとって有害な情報を自動的に遮断するソフトとして、フィルタリングソフトがあります。これらは無料のものから、各プロバイダが提供するものまで、様々な種類があり、ご家庭の用途にあったソフトが選択できます。

※上記の[財団法人インターネット協会のWEBページ](#)でも紹介されています。

但し、今のところ完全に有害情報を遮断できるソフトは存在せず、これで絶対安心というわけではありません。

《携帯電話の場合》

携帯電話各社では、携帯電話による「出会い系サイト」などへのアクセス制限機能を無料サービスとして提供しています。詳しくは、現在ご利用の携帯電話会社までおたずねください。

家庭でのルールづくりについて

フィルタリングなどのアクセス制限措置の活用に加えて、日頃子どもたちがインターネットをどのように活用しているかに関心をもっていただき、子どもたちと一緒に、インターネットを利用する上でのルールづくりをするなど、ご家族でコミュニケーションをとられてみてはいかがでしょうか。